

平成 29 年度 大垣市スポーツ推進審議会 会議録

日時	平成 29 年 10 月 4 日（水）10 時 00 分から 11 時 40 分
場所	大垣市役所 本庁舎 2 階 第 1 会議室
次第	1 開会 2 教育長あいさつ 3 委員の紹介 4 会長及び副会長の選出 5 議事 (1) 平成 28 年度スポーツ推進事業実績について (2) 大垣市第 2 次スポーツ推進計画の進捗状況について (3) 平成 29 年度スポーツ推進事業について
出席者（敬称略）	【委員 8 名、オブザーバー 1 名、事務局 6 名 計 15 名】
	1 委員 堤 俊彦、山田 幸隆、牧野 安孝、高橋 美和子、 矢橋 陽子、石田 光昭、安藤 進、坂井 秀子 2 オブザーバー 宇佐見 昭典 3 事務局 山本 譲（教育長）、安田 正幸（教育委員会事務局長）、 藤 千昭（社会教育スポーツ課長）、伊藤 充貴（同課参事）、 北村 貴司（同課主幹）、富永 順子（同課主査）
欠席者（敬称略）	【委員 4 名】高橋 正紀、日下部 良邦、加藤 栄二、清水 龍太郎
傍聴者（敬称略）	【1 名】岩田 浩
課長	＜開会にあたって（議事以外の司会進行）＞（略）
教育長	＜あいさつ＞（略） ※ 2 年間の委嘱を改めて依頼
課長	※ 委員の紹介 ※ 欠席委員の報告 ※ 会長及び副会長の選出について委員へ依頼。（大垣市スポーツ推進 審議会設置条例第 5 条第 2 項 会長及び副会長の選出は委員の互選）
委員	前任期に引き続き、会長を堤委員、副会長を高橋委員にやっていただきたい。

各委員	異議なし。
課長	※ 会長に堤委員、副会長に高橋委員が選出されたことを報告。 ※ 堤会長にあいさつを依頼
会長	※ 会長席へ移動 <あいさつ> (略)
課長	※ 定数の確認 ※ 定数の確認 ※ 審議会公開の報告
会長	大垣市スポーツ推進審議会設置条例第 5 条第 3 項の規程により、会長による議事進行 ※ 傍聴者 1 名の報告・入室を委員へ案内 (傍聴者 1 名 入室) ※ 事務局に対し、『議事(1) 平成 28 年度スポーツ推進事業実績について』の説明を要請。
参事	※ 『議事(1) 平成 28 年度スポーツ推進事業実績について』(資料 p 2 ～13) を説明 (略)
会長	議事(1)について、事務局から説明がありました。この件に関しまして、ご意見やご質問があればよろしくお願いします。
委員	資料を見て、相当な予算を使っていることが分かった。 施設修繕の予算も相当である。
会長	安全・安心が最優先、安全があつての体育施設です。 市の全体の総合計画の中で維持補修を行っていただきたい。
委員	学校体育施設の開放事業は、利用団体にとって施設が足りない。

	現在、施設の空き状況は、各校区の体育振興会の担当者に問い合わせないとわからないのであるが、オンラインで、この時間、この学校の体育館は空いていないが、この学校の体育館は空いているなど、分かるシステムが構築されると利用者にとって便利である。
会長	違う校区の団体でも利用が可能であるのか？
課長	可能である。但し、校区内優先である。
委員	学校体育施設の開放事業は、各校区の体育振興会の方にやっただいていて。なかには、ご高齢の方もみえて全校区となると難しいのではないかな？
委員	便利であるが、確かにハードルは高いと思われる。
課長	現状は委員が仰るとおりであり、各校区の体育振興会の個人の方にオンラインの入力をしていただくのは難しい。
会長	その他何かありますか。 では、特にないようですので、『議事(2) 大垣市第2次スポーツ推進計画の進捗状況について』に入ります。 ※ 事務局に対し、『議事(2) 大垣市第2次スポーツ推進計画の進捗状況について』の説明を要請。
参事	※ 『議事(2) 大垣市第2次スポーツ推進計画の進捗状況について』(資料 p 4～15 (参考資料： p 22～33)) を説明 (略)
会長	議事(2)について、事務局から説明がありました。この件に関しまして、ご意見やご質問があればよろしくお願いします。
委員	持久走や縄跳びは1年間継続してやっているのでしょうか？

参事	年間を通して行っている学校は少ないと思います。
委員	例えば夏休みのラジオ体操を継続的行ったり、プールも歩くだけでもいいので多くの子どもたちの参加を促すと、体力を付けるという意味でもっと伸びると思うのですが。最近、夏休みの回数は少ない、と伺っております。
教育長	夏休み中は、地域に子ども達を返します。地域の子ども会の事情によっては、ラジオ体操の期間は短い地域もあるかと存じます。 学校教育の中では、小学校は遊びを通じて、体力づくり・身体づくりをしていく。中学校では部活を通じて、それらを行っており、大垣市では、中学生のほうが体力テストの結果がいいです。 部活動では、教師の土日勤務も関わってきます。教師の働き方改革と子どもたちの体力づくり・身体づくりを併せて考えていきます。
オブザーバー	大垣市には全国まれにみる大垣市連合体育振興会（以下「連体振」）があり、それは全国に先進しています。総合型地域スポーツクラブは、校区で指定されても一過性となってしまうのが課題です。連体振として総合型地域スポーツクラブとして県の認定を受けるよう、連体振に提案しています。国や県の助成金も出ます。
委員	日新校区はバドミントン、青墓校区はバルシューレ、安井校区も続いており、決して一過性となってはいません。
オブザーバー	失礼しました。認定は難しいですが、連体振であれば色んな種類のスポーツをやっているし、助成金も出るので、メリットがあると考えます。研究しますが、全国で2都市、1つは滋賀県において連体振での認定があります。
会長	その他何かありますか。 では、特にないようですので、『議事(3) 平成 29 年度スポーツ推進事業について』に入ります。

	※ 事務局に対し、『(3) 平成 29 年度スポーツ推進事業について』の説明を要請。
参事	※ 『議事(3) 平成 29 年度スポーツ推進事業について』（資料 p 16～21）を説明（略）
会長	議事(3)について、事務局から説明がありました。この件に関しまして、ご意見やご質問があればよろしくお願いします。 全体を通しての質問でも結構です。
委員	部活動指導者についてですが、聞くところによると保護者からの要求が増えている、とのこと。部活動指導をやっている人の位置づけをしてあげていただきたいです。
教育長	これは全国的な問題でもあります。立場を明確にしていく方向です。
会長	他にはございませんか。では、特にないようですので、審議会は以上とさせていただきます。ご協力をありがとうございました。それでは、事務局にお返しします。
課長	委員のみなさま、長時間に渡りありがとうございました。本日頂戴しました貴重なご意見をもとに、今後とも一層スポーツの振興に取り組んでまいりたいと存じます。 ※ 閉会

前記のとおり、相違のないことを証するため署名捺印する。

平成 29 年 10 月 26 日

議 長 堤 俊 彦 ㊤

本会議録の作成に係る職務を行った者

社会教育スポーツ課 藤 千 昭 ㊤

捺印されている原本は、大垣市スポーツ推進審議会事務局（社会教育スポーツ課）で保管しております。